

平成24年度3月補正予算の概要

平成25年3月萩市議会定例会

平成25年2月

萩市総務部財政課

■ 今回補正する会計及び各会計ごとの補正予算額

補正予算を計上する会計は、一般会計（17事業のうち新規2事業）、国民健康保険事業（事業勘定）特別会計（4事業のうち新規1事業）、介護保険事業（保険事業勘定）特別会計（1事業）、公共下水道事業特別会計（1事業）及び駐車場事業特別会計（1事業）の5会計で、全24事業（うち新規3事業）です。

補正予算を計上する会計	補正号数 (回数)	補正予算額
一般会計	第6号	5,747万7千円
国民健康保険事業（事業勘定）特別会計	第3号	△209万5千円
介護保険事業（保険事業勘定）特別会計	第3号	38万1千円
公共下水道事業特別会計	第2号	9,400万円
駐車場事業特別会計	第1号	債務負担行為設定

※今回の補正は、5会計で全24事業（うち新規3事業）

■ 一般会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、萩市を応援してくださる方々から寄せられた寄附を萩市の発展に資する事業に活用するため、基金に積立てを行う事業、まあるバスの停留所を新たに設置することに伴い、運行ルートの見直し等を行う事業及び国の経済対策に対応するため、防災安全の観点から防火水槽を整備する事業並びに平成25年度に実施を予定していた小学校施設の耐震化を前倒して実施する事業等、早期に取り組むべき課題や当初予算編成後のやむを得ない理由によるものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
336億8,025万4千円	5,747万7千円	337億3,773万1千円

※今回の補正は、全17事業（うち新規2事業）

3. 歳出予算の主な事業内容

■あなたのふるさと萩応援基金積立事業（333万円）

【予算説明書 10 ページ 企画費】
（担当課：企画課）

萩市を応援してくださる方々から寄せられた寄附を萩市の発展に資する事業に活用するため、あなたのふるさと萩応援基金に積立てを行います。なお、いただいた寄附金は、今後指定された事業に活用します。

- いただいた寄附金の活用事例：
- 萩まちじゅう博物館推進事業（文化財の保護、歴史的町並みの整備、景観保全など）
 - 公園・緑化整備事業（樹木・ベンチの整備など）
 - 図書館・児童館図書整備事業（図書・備品の整備など）
 - 各地域の図書館・公民館・小中学校の図書整備事業（施設を特定することもできます。）
 - ふるさと萩応援のため（この場合は市が用途を決定します。なお、地域を特定することもできます。）

※地域とは、萩、川上、田万川、むつみ、須佐、旭、福栄のことです。

＜財源内訳＞

- 寄附金 333万円

■【新規】参議院議員補欠選挙執行事務事業（202万7千円）

【予算説明書 10 ページ 参議院議員選挙費】
（担当課：選挙管理委員会事務局）

平成 24 年 11 月 30 日に山口県選挙区選出の参議院議員が辞職したことに伴い、参議院議員補欠選挙が実施されることから、執行に要する準備経費の追加補正を行います。

告示日：平成 25 年 4 月 11 日（木）

投票日：平成 25 年 4 月 28 日（日）

投票所：当日投票所数 59 か所 期日前投票所数 17 か所

＜財源内訳＞

- 県の委託 202万7千円

■医療従事者研修支援施設整備事業（△6,104万9千円）

【予算説明書 12 ページ 医療対策費】

（担当課：地域医療推進課）

医師等医療従事者の確保対策の一環で、平成 24 年度に研修医や医学生等の研修時の宿泊施設として、平安古地区にある旧児玉家屋敷跡の旧富士通臨海荘の保養所部分を市費で改修して整備する予定でしたが、財源確保のため、県の医療再生基金の対象となるよう調整を行いました。その結果、平成 24 年度は実施設計業務のみを行い、建築工事については、平成 25 年度に実施することとしました。なお、工事等に係る経費については減額補正を行い、新たに平成 25 年度当初予算で計上しています。

<財源内訳>

- 市の負担 △4,468 万円
- 国の補助 △1,636 万9千円



改修予定の施設▲

■萩・長門清掃一部事務組合負担金事業（△9,555万5千円）

【予算説明書 12 ページ 清掃総務費】

（担当課：環境衛生課）

平成 24 年 2 月、10 月及び平成 25 年 2 月に行われた萩・長門清掃一部事務組合議会定例会において、平成 24 年度の負担金額が調整されたため、それに併せて減額補正を行います。

<財源内訳>

- 市の負担 △9,555 万5千円
（うち 市の借入金 △8,940 万円）

■まあーるバス運行事業（80万3千円）

【予算説明書 13 ページ 商工業振興費】
（担当課：商工課）

萩地域椿地区の「福祉複合施設つばき」の供用開始に併せて、まあーるバスの停留所を新たに設置することに伴い、運行ルートの見直しを行うため、時刻表やバス停の時刻表示、バス内音声放送用データ等の修正を行います。

事業内容：停留所時刻表シール張替、まあーるバスの時刻表の印刷、音声放送用データ及び車内表示の修正

＜財源内訳＞

○ 市の負担 80万3千円



まあーるバス▲

■市道小原畦田線道路整備事業（△1億3,177万1千円）

【予算説明書 13 ページ 道路新設改良費】
（担当課：土木課）

萩・長門清掃一部事務組合からの受益者負担金を一部財源として実施している市道小原畦田線整備事業が入札減や法面工の再検討により、決算額が大幅に減少することが見込まれるため、それに併せて減額補正を行います。

＜財源内訳＞

○ 市の負担 △7,161万1千円

（うち 市の借入金 △6,800万円）

○ 他団体からの分担金 △6,016万円

■【新規】防火水槽整備事業（1,900万円）

【予算説明書 14 ページ 消防施設費】
（担当課：消防本部総務課）

萩地域小原地区及び青長谷地区においては、いまだ消火栓が整備されていないことから、火災発生時には自然水利に頼らざるを得ない状況であり、安定的な消防用水利の確保を図り、消火活動を迅速に行える体制を整えるため、国の経済対策に呼応して、両地区に1基ずつ防火水槽を整備します。

整備箇所：萩地域小原地区、青長谷地区

事業内容：40t級防火水槽の整備（各地区1基ずつ）

＜財源内訳＞
○ 市の負担 1,376万4千円
（うち 市の借入金 1,370万円）
○ 国の補助 523万6千円



防火水槽設置後のイメージ▲

■佐々並小学校整備事業（2億3,029万7千円）

【予算説明書 15 ページ 小学校建設費】
（担当課：教育委員会総務課）

平成 25 年4月1日から明木中学校と佐々並中学校が統合することに伴い、現在の佐々並中学校を使用しなくなるため、施設の有効活用の観点から、国の経済対策に呼応して、平成 25 年度に実施を予定していた校舎及び屋内運動場の耐震改修等を前倒しして実施し、佐々並小学校として整備します。

事業内容：校舎及び屋内運動場の耐震改修等



＜財源内訳＞
○ 市の負担 1億7,728万円
（うち 市の借入金 1億6,380万円）
○ 国の補助 5,301万7千円

◀現在の佐々並中学校

■ 国民健康保険事業（事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、70歳から74歳までの方の医療費自己負担割合の削減措置延長に伴う高齢受給者証（保険証）の再交付に係る経費並びに高額医療費共同事業拠出金及び保険財政共同安定化事業拠出金の確定に伴う支出額への対応に係る経費等を予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
80億3,283万6千円	△209万5千円	80億3,074万1千円

※今回の補正は、全4事業（うち新規1事業）

3. 歳出予算の主な事業内容

■ 【新規】高齢受給者証（保険証）再交付事業（127万4千円）

【予算説明書28ページ 一般管理費】
（担当課：市民課）

本来、2割となっている70歳から74歳までの方の医療費自己負担割合を1割にする措置が、平成20年度から継続されています。平成25年度においても引き続き実施されることとなったため、該当する国民健康保険の被保険者に対して、4月1日から使用する医療費自己負担割合が明示された医療保険の高齢受給者証（保険証）の再交付を行います。

事業内容：高齢受給者証（保険証）印刷製本費、通信運搬費

<財源内訳>

○ 国の補助 127万4千円

■高額医療費共同事業拠出事業（687万5千円）

【予算説明書 28 ページ 高額医療費共同事業拠出金】
（担当課：市民課）

高額医療費共同事業拠出金が確定したことに伴い、当初予算を上回る支出額となったため、追加補正を行います。

<財源内訳>

- 国の負担 171万9千円
- 県の負担 171万9千円
- 国民健康保険基金繰入金 343万7千円

■保険財政共同安定化事業拠出事業（△1,024万4千円）

【予算説明書 28 ページ 保険財政共同安定化事業拠出金】
（担当課：市民課）

保険財政共同安定化事業拠出金が確定したことに伴い、当初予算を下回る支出額となったため、減額補正を行います。

<財源内訳>

- 国民健康保険基金繰入金 △1,024万4千円

■ 介護保険事業（保険事業勘定）特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、厚生労働省の新たなデータベースの運用開始に伴い、介護保険システムの改修が必要となることから、予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
64 億 8,111 万 9 千円	38 万 1 千円	64 億 8,150 万円

※今回の補正は、全 1 事業

3. 歳出予算の事業内容

■ 介護保険電算システム改修事業（38 万 1 千円）

【予算説明書 34 ページ 一般管理費】
（担当課：介護保険課）

厚生労働省が平成 25 年度から要介護認定情報及び介護給付情報等を総合的に管理するデータベースの運用を開始するため、介護認定に用いるソフトの変更を行うことから、介護保険システムの改修を行います。

<財源内訳>

○ 一般会計繰入金 38 万 1 千円

■ 公共下水道事業特別会計

1. 補正予算の概要

今回の補正は、国の経済対策に対応するため、平成 25 年度に実施を予定していた雨水対策事業を前倒しして実施することから、予算計上するものです。

2. 補正予算額

補正前の予算額	補正予算額	補正後の予算額
14 億 3,413 万 6 千円	9,400 万円	15 億 2,813 万 6 千円

※今回の補正は、全 1 事業

3. 歳出予算の事業内容

■ 雨水対策事業（9,400 万円）

【予算説明書 41 ページ 施設建設費】
（担当課：下水道建設課）

菟地域の浸水対策を促進するため、国の経済対策に呼応して、平成 25 年度に実施を予定していた雨水対策事業を前倒しして実施します。

整備箇所：菟地域江向地区

事業内容：○管きょ布設工事 延長 184m
○水道管等移設補償

<財源内訳>

- 市の負担 6,700 万円
（うち 市の借入金 2,700 万円、
一般会計繰入金 4,000 万円）
- 国の補助 2,700 万円



江向地区の冠水の状況▲